

## 都市計画インターンシップ K851103

第2学期 火曜1・2時限(2単位)

対象： 社会工学類3～4年生

担当教員：藤川昌樹 3F1210 電話 853-6207 E-mail fujikawa@sk.tsukuba.ac.jp

Office hour：事前にメールで要連絡

吉田謙太郎 3F1032 電話 853-5220 E-mail yoshidak@sk.tsukuba.ac.jp

Office hour：事前にメールで要連絡

教科書：なし

授業概要・教育目標：

夏季休業期間中の最低3週間を利用して、官公庁、研究所、企業、非営利団体などで研修を行い、都市計画に関する実践的な問題発見・解決能力を身につけるとともに、就業体験を通して職業意識の醸成、自己能力の涵養、学習意義の再確認、自己の適性判断と将来の進路選定の指針を獲得する。

授業計画：

4月	ガイダンス，研修希望先調査，紹介教員の確定
5月	紹介教員との面接，研修先との調整
6月	研修中の注意事項の説明，報告書用紙配布
7～8月	研修の実施
9月	報告書提出，報告会における報告，礼状送付

成績評価：

研修実績，報告書および9月初旬に開催する報告会における報告内容による。

備考：

都市計画主専攻が3年次に課す実習(都市計画実習，アメニティ創造のまちづくり実習，都市マスタープラン策定実習)の一環として実施する。この科目に関する説明は1学期の「都市計画実習」の講義の時間に行うので，掲示等に注意し，必ず出席すること。

過去の研修先の例：

国土交通省，都道府県(群馬県・茨城県・新潟県・東京都・山梨県・山形県)，市区町村(土浦市・つくば市・水戸市・横浜市・名古屋市・福岡市・江戸川区)，都市再生機構(都市基盤整備公団)，地域振興整備公団，国土技術政策総合研究所，国立環境研究所，北海道寒地住宅都市研究所，三菱総合研究所，野村総合研究所，(財)計量計画研究所，三和総合研究所，北山創造研究所，(社)地域問題研究所，(財)名古屋都市センター，大成建設，西日本旅客鉄道，東日本旅客鉄道，北海道旅客鉄道，日本鉄道建設公団，アトリエ AKU，UG都市設計，日建設計，パンフィックコンサルタンツ，アルメック，常陽地域研修センター，宮崎まちづくり計画，聚文化研究所，現代計画研究所，日本放送協会，ドーコン，築地書館，ミカミ 等